

2026年度 研修一覧

発行日 2026年2月26日

公益社団法人神奈川県看護協会

神奈川県看護協会の理念『三つの精神』

神奈川県看護協会は、
看護の資格を有する者が任意に加入し、
看護の場における量的、質的な環境づくりを支援する
看護職能団体であるとともに、
公衆衛生の向上と県民の健康保持、
増進に寄与することを目的として活動する
公益社団法人です。

いのち
生命
Life

じりっ
自律
Autonomy

しょうねつ
情熱
Passion

生命

誕生から終焉まで、尊厳を守り、
真摯に命と向き合う精神

自律

自己の規範を確立し、
誠実に行動する精神

情熱

何事も熱意をもって取り組み、
成し遂げようとする精神

神奈川県看護協会 教育・研修の指針

神奈川県看護協会は変化する保健・医療・福祉のニーズに柔軟に対応し、
質の高い看護サービスを提供するために看護職者のキャリア開発や自律、
一貫した生涯学習への支援をめざします。

本協会の研修は、神奈川県看護協会の理念と教育・研修の指針を基盤とし、
日本看護協会が策定した「看護職の生涯学習ガイドライン（2023年6月）」に基づ
いて構成しています。ガイドラインでは、「看護実践能力」として、専門的・倫理
的・法的実践能力、臨床実践能力、リーダーシップとマネジメント能力、専門性
の開発能力の4つが示されており、各能力には「新人」～「Ⅳ」までの5段階の
習熟段階が設定されています。自らの現在の習熟段階を確認し、次の段階に向け
て学ぶことが効果的です。看護職として必要な能力と学びを整理し、生涯学習に
ぜひ当協会の研修をご活用ください。

看護実践能力に関する詳細はこちら

公益社団法人日本看護協会
生涯学習支援（看護職の皆さまへ）



就業の有無を問わず、看護職1人ひとりの
「まなび」をサポート
発行：日本看護協会



看護実践能力		看護実践能力習熟段階					
能力	能力の構成要素	能力および構成要素の定義	新人	I	II	III	IV
専門的・倫理的・法的実践能力	自らの判断や行動に責任を持ち、倫理的・法的規範に基づき看護を実践する能力。		倫理的・法的規範に基づき実践する				
	アカウンタビリティ ^{*1} (責務に基づく実践)	看護師としての責務と職業倫理に基づき、自らの判断や行為、行ったことの結果に責任を負い、自身の役割や能力に応じた看護実践を行う。	必要に応じ助言を得て実践する	標準的な実践を自立して行う	個別の状況に応じた判断と実践を行う	幅広い視野で予測的に判断し実践を行い、ロールモデルとなる	より複雑な状況において創造的な実践を行い、組織や分野を超えて参画する
	倫理実践	看護師として倫理的に意思決定、行動し、人々の生命や権利、多様性、プライバシー等を尊重し看護実践を行う。					
法的実践	看護師として法令遵守が定められている行動は何かを認識し、法令やガイドライン、所属組織等の規範に基づき看護実践を行う。						
臨床実践能力	個別性に合った適切な看護を実践し、状況に応じて判断し行動する能力。		基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手に合う個別の看護を実践する	幅広い視野で予測的に判断をもち看護を実践する	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する
	ニーズをとらえる力	体系的な情報収集とアセスメント（整理・分析・解釈・統合）を行い、看護問題の優先順位を判断し、記録共有する。					
	ケアする力	ケアの受け手とのパートナーシップ ^{*2} のもと、それぞれの状況に合わせた看護計画を立案・実施・評価し、実施した看護への対応を行う。					
	意思決定を支える力	ケアの受け手や関係者との信頼関係と対話、正確かつ一貫した情報提供のもと、ケアの受け手がその人らしく生きるための意思決定を支援する。					
協働する力	ケアの受け手や保健・医療・福祉および生活に関わる職種・組織と相互理解し、知識・技術を活かし合いながら、情報共有や相談・提案等の連携を図り看護を実践する。						
リーダーシップとマネジメント能力	組織の一員として看護・医療の提供を効率的・効果的に行うために、状況や役割に応じたリーダーシップを発揮しマネジメントを行う能力。		基本的な業務手順に従い、必要に応じ助言を得て実践する	業務手順や組織における標準的な計画に基づき自立して実践する	個別的かつ一時的な状況における判断と実践を行う	組織における安全かつ効率的・安定的な実践のための体制整備に主体的に参画し、同僚を支援する	安全で効率的・安定的な実践を常に提供できるよう、組織や職種を超えた調整や教育に主体的に参画する
	業務の委譲/移譲と管理監督	法的権限や役割等に応じて、看護チーム（看護師・准看護師・看護補助者）における業務委譲および他職種への業務移譲と、業務遂行の管理・監督を適切に行う。					
	安全な環境の整備	安全な看護・医療提供環境の維持・実現のため、リスクの評価や適切なマネジメント方法の検討を行い、医療安全、感染予防、災害対応等を行う。					
組織の一員としての役割発揮	組織（チーム等）の中で、業務改善やチームワーク向上のために行動し、担う業務の優先度を考え、時間等の適切な管理のもと実施する。						
専門性の開発能力	看護師としての資質・能力を向上し、適切かつ質の高い看護実践を通じて、看護の価値を人々に社会に提供し貢献する能力。		専門職としての自身の質の向上を図る		自身の質の向上を継続するとともに、組織の看護の質向上や組織の新人・学生の指導に関わる	幅広い視野と予測に基づき自身と組織の質を更に向上するとともに看護の専門職組織の活動に関わる	未来を志向し、看護の専門職として、組織や看護・医療を超えて社会の変革・創造や人材の能力開発に貢献する
	看護の専門性の強化と社会貢献	看護の専門職として、制度・政策の提言や看護学の発展等の看護の効率・効果を高める活動に、専門組織を通じて関わり社会に貢献する。					
	看護実践の質の改善	看護の成果を可視化、分析することで、自身や組織の看護の改善プロセスに関わるとともに、同僚や学生の学習支援・指導に関わる。					
	生涯学習	自身の能力の開発・維持・向上に責任を持ち、生涯にわたり自己研鑽を行い、他の看護師や保健・医療・福祉に関わる多様な人々と共に学び合う。					
自身のウェルビーイング ^{*3} の向上	適切で質の高い看護を実践するため、看護師自身のウェルビーイングを向上する。						

*1…英語表現での「Accountability（アカウンタビリティ）」のニュアンスに含まれる「生じた結果とその理由への責任」という広い意味を示すために、日本語訳として多く用いられる「説明責任」ではなく「アカウンタビリティ（責務に基づく実践）」と表記した。
*2…「看護職の倫理綱領」では、保健・医療・福祉におけるパートナーシップは、看護職と対象となる人々が、よりよい健康や生活の実現に向かって対等な立場で協力し合う関係のことを示している。
*3…「看護職の倫理綱領」においては、1948年に世界保健機関(WHO)が公表した「世界保健機関憲章」の記述を参考に、ウェルビーイングを身体的、精神的、社会的に良好な状態であることと意識し、使用している。

【看護実践能力に関する研修】

時間 6時間=1日

能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	時間	開催月	受講決定方法	申込方法
法的な実践能力	1	Ⅲ～Ⅳ	身体的拘束最小化への取り組み ～尊厳と安全のはざままで～	①身体的拘束がもたらす弊害について理解できる ②身体的拘束をしない看護の実践がイメージできる	倫理実践	オンライン	76	1日	9～10月	先着	個人
	2	新人～Ⅰ	視て、聴いて、触れて学ぶ！ 実践力を高めるフィジカルアセスメント	①患者の状態を捉えるための五感を使ったフィジカルイグザミネーションを再確認する ②看護実践につなげるために必要な観察方法とアセスメント、報告について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	6～8月	先着	個人
臨床実践能力	3	新人～Ⅳ	実践シリーズ 心電図編 ～今さら聞けない心電図 見方・読み方・考え方～	心電図のメカニズムを理解し、基本的なモニター心電図の変化や異常時の対応がわかる	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	9～10月	先着	個人
	4	新人～Ⅳ	実践シリーズ 検査データ編 ～今さら聞けない血液データ・画像の見方～	①血液データ、画像所見の基本的な見方が分かる ②血液データ、画像所見を含めた各検査結果から患者状態が考えられる	ニーズをとらえる力	ハイブリッド	76	3時間	11～12月	先着	個人
	5	Ⅰ～Ⅱ	事例から学ぶ褥瘡のリスク評価とケアの実際	褥瘡の評価および看護の実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 協働する力	集合	76	1日	6～8月	先着	個人
	6	Ⅰ～Ⅱ	ストーマの"困った"を解決！ 器具選びのコツと工夫！	①ストーマに関する基本的知識を理解する ②ストーマの状態を評価し、状況に応じた器具選択のポイントを理解する ③ストーマケアのトラブル発生時の対処を知る	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	9～10月	先着	個人
	7	Ⅰ～Ⅱ	これならできる、病院・介護施設の看護師のための 口腔ケアと食事介助	①誤嚥性肺炎のリスクを減らすための口腔ケアと食事介助の方法を理解する ②対象者に応じた安全な口腔ケアと食事介助のポイントを学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	3時間	11～12月	先着	個人
	8	Ⅰ～Ⅱ	実践に活かす糖尿病の最新知識 ～糖尿病患者のセルフケア支援～	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な知識と技術を学び、具体的な支援について考える	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンライン	76	1日	11～12月	先着	個人
	9	Ⅰ～Ⅲ	看護実践が見える看護記録を目指して ～形式監査・質監査～	①看護記録の基本を理解する ②医療・看護の動向に応じた記録を理解する ③自部署の指導に活かすための監査内容および方法を理解する	ケアする力	集合	76	1日	6～8月	先着	個人
	10	Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本ACLS協会 共催研修》 AHA ハートコード・BLS コース ～一次救命処置～①②③④⑤⑥ (①～⑥は同一内容です)	心肺停止状態の人を救命救急するために必要な成人・小児・乳児の一次救命処置、 気道異物の除去、AEDの使用にかかる知識と技術を習得する ※オンデマンド2時間程度	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンデマンド/ 集合	①② ③④ 18 ⑤⑥ 9	3時間	①②6月 ③④8月 ⑤⑥調整中	先着	個人
	11	Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本ACLS協会 共催研修》 AHA PEARS プロバイダーコース ～小児/乳児病態評価～	看護職員が、乳児、小児の緊急事態に対する救命処置、特に病態の評価を中心として、 重篤な病態に陥らせないよう体系的アプローチ法に従って患者急変時の初期評価方法を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	20	8時間	9～10月	先着	個人
	12	Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本ACLS協会 共催研修》 AHA ACLS プロバイダーコース ～二次救命処置～①② (①②は同一内容です)	看護職員が心停止のみにとどまらず、重症不整脈、急性冠症候群、脳卒中の初期 治療等の二次救命処置を学ぶ。また、効果的なチームワークのための知識・技術を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	① 12 ② 18	2日	調整中	先着	個人
	13	Ⅱ	[在宅療養者へのケア] プロから学ぶ！フットケアの基本～ニッパーの持ち方から～①② (爪切り演習あり) (①②は同一内容です)	①訪問看護におけるフットケアの意義を理解し、生活支援に役立てる ②在宅療養でみえる足や爪のトラブルを知り、適切な足環境を整えることや基本的な爪切りの方法を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	64	3時間	①6～8月 ②9～10月	先着	個人
	14	Ⅱ～Ⅲ	精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会	算定要件を満たす、精神科訪問看護に関する基本的知識・技術を習得する	ケアする力	ハイブリッド	76	3日	5～7月	先着	個人
	15	Ⅱ～Ⅲ	認知症高齢者の看護実践に必要な知識①② (①②は同一内容です)	①認知症高齢者における国の施策や医療の現状を理解することができる ②入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる ※オンデマンド7時間	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	オンデマンド/ オンライン	76	4時間	①6～8月 ②9～10月	先着	個人
	16	Ⅱ～Ⅲ	[在宅療養者へのケア] フレイル予防のための栄養管理	在宅療養者のフレイル予防のための栄養状態をアセスメントし、対象に応じたケアを 考えることができる	ニーズをとらえる力 ケアする力 協働する力	ハイブリッド	76	3時間	6～8月	先着	個人
	17	Ⅱ～Ⅲ	[在宅療養者へのケア] 訪問看護師のための判断力トレーニング	①事例を通してアセスメントに至るまでの思考プロセスを理解し、自己の状況判断の 傾向について再確認する ②訪問看護場面で求められる判断のポイントを理解する	ニーズをとらえる力	オンライン	76	3時間	6～8月	先着	個人
	18	Ⅱ～Ⅲ	[在宅療養者へのケア] 訪問看護の緊急対応 ～異常を見逃さない観察力と緊急対応の実践力～	臨床推論を訪問看護の現場における観察・判断に活かすための知識を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンライン	76	3時間	6～8月	先着	個人
	19	Ⅱ～Ⅲ	急変の前兆を見逃さないリーダーナースになるために ～臨床推論を活用して～	①患者の急変につながる危険な徴候(サイン)を早期に察知するためのフィジカル アセスメントを理解し、臨床推論の活用方法を学ぶ ②急変の兆候を医療チームに伝達するためのI-SBARCを習得する	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	9～10月	先着	個人
	20	Ⅱ～Ⅲ	高齢者の人生最終段階における意思決定支援 ～患者・家族のACP～	①高齢者の身体的、精神的、社会的特徴と現状・課題を理解する ②人生の最終段階を迎えた高齢の本人とその家族におけるACPについて理解する ③多職種で支援する連携の在り方を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	集合	76	1日	9～10月	先着	個人
	21	Ⅱ～Ⅲ	[在宅療養者へのケア] 訪問看護で差がつく！褥瘡予防と褥瘡管理	①在宅療養者の生活環境や背景を踏まえた褥瘡予防・ケアの基本的な知識を再確認する ②訪問看護の現場で実践可能な褥瘡ケアの工夫と多職種連携のポイントを理解する	ニーズをとらえる力 ケアする力	ハイブリッド	76	3時間	9～10月	先着	個人
	22	Ⅱ～Ⅲ	[在宅療養者へのケア] がん終末期へのアプローチ	がん終末期にある在宅療養者を全人的に捉えるアプローチや、在宅で共に過ごす 家族への支援について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力	ハイブリッド	76	3時間	9～10月	先着	個人
	23	Ⅱ～Ⅲ	外来における在宅療養支援能力向上のための研修	①講義を通じて、外来看護を取り巻く現状や国の政策について理解する ②所属施設の医療機能や地域の実情等から、地域で切れ目のない在宅療養支援を行う 上での、自施設が担うべき役割を理解する ③①及び②を踏まえて、演習によって、在宅療養支援における自身の役割や課題 に対する認識を深め、実践力の強化につなげることができる ※オンデマンド3時間程度	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	オンデマンド/ 集合	76	3時間	2027.1～2月	先着	個人
	24	Ⅱ～Ⅲ	慢性心不全患者のステージに合わせた看護～入院 を繰り返さないための支援～	①心不全の病態を理解する ②心不全の再発防止とセルフケア支援を学ぶ ③ステージに合わせた看護の実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	集合	76	1日	11～12月	先着	個人
	25	Ⅱ～Ⅲ	高齢者支援と認知症患者の看護	①認知症の最新の知識やケアについて学ぶ ②高齢者の自立支援に向けて高齢者の特性を理解する ③高齢者の倫理的課題と意思決定支援について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力	集合	76	2日	11～12月	先着	個人
	26	Ⅲ	糖尿病患者のフットケア	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な知識を学び、具体的な支援について考える ③糖尿病足病変の理解を深め、糖尿病患者への指導・フットケアの実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	3日	12～2027.2月	先着	個人

記載している研修につきましては、変更になる場合があります。各研修の詳細をホームページ等で確認の上、お申込みください。

<https://www.kana-kango.or.jp>



能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	時間	開催月	受講決定方法	申込方法
リーダーシップとマネジメント能力	27	Ⅱ～Ⅲ	感染リンクナースのための感染管理	①リンクナースとして活動するために必要な知識を理解する ②部署の感染予防対策に関する課題の明確化や対応方法について学ぶ	安全な環境の整備	集合	76	2日	6～8月	先着	個人
	28	Ⅱ～Ⅲ	チーム運営に必要なリーダーシップ	チームリーダーとして必要なスキルを学び、自己の課題と今後の取り組みを明確にする	組織の一員としての役割発揮	集合	76	1日	9～10月	先着	個人
	29	Ⅱ～Ⅳ	災害対応力向上研修 ～災害に強い組織づくり～①② (①②は同一内容です)	災害発生時の危機管理体制の強化と減災の取り組みを学ぶ	安全な環境の整備	集合	60	1日	①6～8月 ②11～12月	先着	個人
	30	Ⅱ～Ⅳ	チーム力で築く安全文化 ～インシデント分析から取り組みまで～	①安全な組織文化をつくるためのリーダー役割を理解する ②インシデントを繰り返さないための分析方法を理解する ③分析結果から自施設での取り組みの示唆を得る ④暴言・暴力・ハラスメントへの対応と防止策を学ぶ	安全な環境の整備	集合	76	2日	9～10月	先着	個人
	31	Ⅱ～Ⅳ	災害支援ナース養成研修①② (①②は同一内容です)	①災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する ②派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する ※オンデマンド20時間	安全な環境の整備	オンデマンド/集合	40	2日	調整中	選考	施設
	32	Ⅲ～Ⅳ	診療報酬、本当にそれで大丈夫ですか?～改定後の点検と組織対応の見直しポイント～	①診療報酬改定の全体像と改定趣旨を理解し要点を整理する ②現在の対応状況を振り返り、改定後の体制や業務の見直しが必要なポイントに気づく	業務の委譲/移譲と管理監督	オンライン	76	3時間	6～8月	先着	個人
	33	Ⅲ～Ⅳ	主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識	主任としての看護管理を実践するために必要なマネジメントについて理解する	組織の一員としての役割発揮	集合	76	2日	9～10月	先着	個人
	34	Ⅲ～Ⅳ	医療安全管理者養成研修①② (①②は同一内容です)	医療安全管理者として、安全な医療・看護を提供するために必要な知識・技術・態度を学ぶ ※オンデマンド35時間程度	安全な環境の整備	オンデマンド/集合	55	8時間	2027.1～2月	先着	個人
	35	Ⅳ	「問題解決」プロセスとポイント	看護管理者として、問題を構造的に分析し、表面的な事象にとらわれず真因を特定するための問題解決プロセスと重要ポイントを理解する	組織の一員としての役割発揮	集合	56	1日	6～8月	先着	個人
36	Ⅳ	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	①看護補助者との協働において看護職と看護補助者の役割と責任が理解できる ②効果的・効率的な看護を提供するための業務実施体制の整備の方策が理解できる ③看護補助者の確保の方策と労働環境整備の方策が理解できる ④看護職及び看護補助者の教育体制の整備の方策が理解できる ※オンデマンド3時間	業務の委譲/移譲と管理監督	オンデマンド/オンライン	76	3時間	6～8月	先着	個人	

専門性の開発能力	37	新人	がんばれ！新人ナース!!	①看護職として自分らしく働き、学び続けるためのヒントを得る ②日本看護協会ならびに神奈川県看護協会の活動を知る	自身のウェルビーイングの向上	集合	600	1日	5月・2027.2月	抽選	施設
	38	新人～Ⅳ	やってみよう！看護研究 ～現場で取り組むはじめての一步～	①看護研究に必要な基本的知識を学ぶ ②看護研究における倫理的配慮とは何か、研究に必要な倫理の手続きがわかる ③研究報告と実践報告について知る ④量的研究・質的研究の特色を理解し、研究デザインを考える ⑤研究計画立案に必要な研究計画書作成時のポイントを学ぶ	看護実践の質の改善	ハイブリッド	76	1日	6～8月	先着	個人
	39	新人～Ⅳ	人はなぜ怒るのか? ～怒りのメカニズムについて学ぶ～	①怒りという感情のメカニズムを理解し、適切にコントロールできるスキルを身につける ②怒りがもたらす影響（関係性・行動・思考）を知り対応できる ③怒りを通じて自己理解・他者理解を深める	自身のウェルビーイングの向上	集合	76	3時間	6～8月	先着	個人
	40	Ⅱ	実地指導者研修～はじめての新人教育～	①新人看護職員の特性や教育体制を踏まえ、実地指導者としての役割を理解する ②「教える」「学ぶ」の教育原理を理解し、新人看護職員への教育的な関わり方を学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	先着	個人
	41	Ⅱ～Ⅲ	看護学生とともに育つ臨地実習指導	①看護学生の教育背景と特性を学び、臨地実習指導者としての役割を理解する ②臨地実習指導における教育的な関わり方を学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	先着	個人
	42	Ⅱ～Ⅲ	新人の多様性に応じた教育アプローチと支援の実際	①新人教育に携わる者としての自己の強みを発見し、効果的な新人指導方法を学ぶ ②新人教育に関する悩みや課題を共有し、解決に向けた実践的なアプローチを考える	看護実践の質の改善	集合	76	1日	9～10月	先着	個人
	43	Ⅱ～Ⅳ	人材育成におけるジレンマ ～対応困難な職員への支援～	①発達障害、適応障害について学び、対応困難な職員の特徴を知る ②対応困難な職員への対応方法と配慮すべき点を知る ③対応困難な職員が部署の中で十分に能力を発揮できるための支援について考える	看護実践の質の改善 自身のウェルビーイングの向上	集合	76	1日	6～8月	先着	個人
	44	Ⅱ～Ⅳ	チーム力を高めるファシリテーションスキル ～チーム力を発揮するためのコツ～	①ファシリテーションの目的と役割を理解する ②ファシリテーションに必要な知識と5つのスキルを理解する ③ファシリテーションにおける自己の傾向を知り、現場での実践に活かす	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	先着	個人

【保健師職能委員会研修】

-	45	-	保健師職能集会・講演会 保健師の専門性について改めて考える（学ぶ）	地域包括を推進する観点から保健師の専門性について改めて考える機会とする	-	ハイブリッド	100	3時間	7月	先着	個人
	46	-	保健師トークカフェ ～リアル座談会～	働く場をこえて、保健師同志つながろう～看護協会の魅力を発信する～	-	集合	80	3時間	11月	先着	個人
	47	-	継続シンポジウム 地域・職域連携による働く人への健康支援を考える	昨年度のシンポジウムでは、看護職による県民の働く人への支援を、地域・職域連携の現状から模索し、課題と方向性を確認した。本シンポジウムでは、県の地域職域連携の事例から、今後のあり方を考える	-	ハイブリッド	100	3時間	1月	先着	個人

【助産師職能委員会研修】

-	48	-	助産師職能集会・交流会	切れ目のない支援を語ろう！（産後ケアも含む）神奈川県産科の現状、各施設の情報共有	-	集合	50	3時間	9月	先着	個人
	49	-	CTG	CTGモニターについて（CLoCMiP®レベルⅢアドバンス助産師申請要件の必須研修です）	-	集合	50	3時間	10月	先着	個人
	50	-	緊急時の対応	（CLoCMiP®レベルⅢアドバンス助産師申請要件の必須研修です）	-	集合	50	3時間	11月	先着	個人
	51	-	児の頭蓋骨形成	頭蓋変形について学び治療介入の時期について学ぶ（CLoCMiP®レベルⅢアドバンス助産師申請要件の選択研修です）	-	集合	50	3時間	12月	先着	個人

【看護師職能委員会Ⅰ研修】

-	52	-	看護師職能Ⅰ集会・講演会「看護職の意思決定支援第2弾」	事例から意思決定支援の具体的な介入方法を学ぶ	-	集合	80	2時間	7月	先着	個人
	53	-	カスタマーハラスメントと医療メディエーション（仮）	医療現場における患者対応やトラブルに対応するためのメディエーション方法を学ぶ	-	ハイブリッド	200	2時間	10月	先着	個人
	54	-	看護職のウェルビーイングを考える～セルフコンパッションの視点～	心を癒し前向きに看護するためのセルフコンパッションを学ぶ	-	オンライン	200	2時間	2027.1月	先着	個人

研修受講料

(税込)

時間	会員	非会員
1日	4,400	13,200円
半日	2,200	6,600円

※研修によって、日数・時間設定・受講料が異なる場合があります



神奈川県看護協会研修申込サイト
https://kana-kango.manaable.com/



いち早く情報をお届けします
LINE
友達募集中



研修・イベント情報
協会のいろいろ
Instagram
フォローしてね



【看護師職能委員会Ⅱ研修】

時間 6時間=1日

能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	時間	開催月	受講決定方法	申込方法
-	55	-	看護師職能Ⅱ集会：講演会「地域連携に求められる看護職のリーダーシップ」	地域の看護職に求められるリーダーシップを考える	-	集合	100	2.5時間	7月	先着	個人
-	56	-	多様なキャリアを考える	多様な場所で働く看護職等の話を聞き、これからのキャリアに活かす	-	ハイブリッド	60	2時間	10月	先着	個人
-	57	-	認知症看護を語ろう Part3	日々の認知症看護を振り返り、明日への実践に活かす	-	集合	50	2時間	2月	先着	個人

【認定教育課程】

-	58	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する	-	集合	80	26日	5~8月	選考	個人
-	59	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベルフォローアップ研修	統合演習で明らかになった看護管理課題や改善策を自部署で展開し、看護管理実践能力の向上をめざす	-	集合	80	4時間	2027.3月	先着	個人
-	60	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベル（公開講座）	レポート作成に必要な知識を理解し、その技術を学ぶ	-	オンライン	50	3時間	5月	先着	個人
-	61	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する	-	集合	45	35日	10~2027.2月	選考	個人
-	62	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベルフォローアップ研修	認定看護管理者教育課程セカンドレベルでの学びを深め、看護管理実践の能力向上をめざす	-	集合	50	1日	9月	先着	個人
-	63	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベル（公開講座）	未定	-	集合	20	1日	未定	先着	個人

【長期研修・その他】

-	64	-	訪問看護入門研修①② (①②は同一内容です) ※訪問看護ステーションへの実習あり	訪問看護における看護実践と就労状況の実際を知ることで、訪問看護の魅力の確認や実践への動機づけとし、実践に活用するために、訪問看護に関する制度やしぐみの基本を理解する	-	集合	60	2日	①6~8月 ②2027.1~2月	抽選	個人
-	65	-	訪問看護入門セミナー①② (①②は同一内容です) ※訪問看護ステーションへの実習あり（希望者のみ）	訪問看護師の人材確保に向けて、復職時の不安解消や就業イメージをつかむ	-	集合	30	0.5~1.5日	調整中	抽選	個人
-	66	-	訪問看護師定着支援研修Ⅰ・Ⅱ	訪問看護師の定着支援・離職防止につながる知識・スキルを習得する	-	集合	30	2時間	調整中	先着	個人
-	67	-	訪問看護師養成講習会 ※訪問看護ステーションへの実習あり	訪問看護に従事する看護職員（予定者も含む）が訪問看護に必要な基礎的知識・技術を修得する ※オンデマンド35時間	-	オンデマンド/集合	50	12日	5~10月	抽選	個人
-	68	-	地域連携のための相互研修会①② (①②は同一内容です) ※医療機関等への実習あり	県内の各地域で就業する医療機関の看護職員と、訪問看護ステーション、介護保険施設等の看護職員が研修や交流を通じて、相互の看護の現状・課題や専門性を理解する	-	集合	50	3日	①②調整中	抽選	個人
-	69	-	中小規模施設に勤務する看護管理者研修	看護管理者として必要な知識を習得し、自己の役割を再考することで現場の問題解決に役立てる	-	集合	20	4日	6~2027.1月	抽選	個人
-	70	-	准看護師のためのスキルアップ研修	基礎的な知識・技術を習得し、安全安楽に配慮した看護の提供につなげる	-	集合	20	1日	12月	先着	個人
-	71	-	看護補助者のための基礎力養成講座①② (①②は同一内容です)	看護補助者として業務を行うために必要な基礎的知識と技術を身につける	-	集合	50	2日	①6~8月 ②11~12月	先着	個人
-	72	-	看護補助者標準研修 ~看護補助体制充実加算該当パッケージ~①②	直接患者ケアを担当する看護補助者が必要な知識と技術を習得する ※オンデマンド10時間	-	オンデマンド/①集合②自施設	①20 ②50	2時間	①6~8月 ②9~10月	抽選	施設
-	73	-	第28回神奈川看護学会	①実践に根ざした看護研究への支援を行う ②県内の看護職員の相互啓発の場を提供し、看護の質向上を図り、県民の健康の保持・増進に貢献する	-	※詳細は神奈川県看護協会ホームページ					
-	74	-	施設オープンセミナー	神奈川県内の施設で実施される研修について情報を公開し、広く案内することで、看護職が研修を受講する機会を増やし看護の質の向上を図る	-	開催施設の規定に準ずる					
-	75	-	神奈川県看護協会・神奈川県看護連盟合同研修会	看護に関する課題解決に向け、課題を共有し理解を深める。併せて、課題解決に向けた行動に結びつける一助とする	-	ハイブリッド	160	2時間	調整中	抽選	個人

【トピックス研修】

-	76	-	医療メディエーター養成研修「実践基礎編」	①医療現場における対話の重要性を理解し、医療メディエーションの基本的な考え方や役割を学ぶ ②医療コンフリクトの背景や構造を理解し、初期対応に必要な視点や態度について考察する ③ロールプレイを通じて、対話による関係調整のプロセスを体験的に学び、実践的な対話スキルの基礎を習得する	-	集合	30	2日	6~8月	先着	個人
---	----	---	----------------------	--	---	----	----	----	------	----	----

【ナースセンター研修】

-	77	-	就職定着自己学習会①②③④⑤⑥⑦⑧ 採血の技術① (①~⑧は同一内容です)	採血の技術を学習することでキャリア継続を目指す	-	集合	20	2時間	①②③④⑤⑥⑦⑧ 5~2017.2月	先着	個人
-	78	-	復職支援研修①②③④⑤ (①~⑤は異なる内容を企画しています)	最近の医療・看護の知識や技術を学び、復職への足掛かりとなる	-	集合	50	2.5時間	①②③④⑤ 6~2027.1月	先着	個人
-	79	-	横浜市看護職員復職後研修①②③ (①~③は異なる内容を企画)	横浜市内の復職後1~2年以内の看護職が自信を持ち定着できる	-	集合	10	2.75時間	①10月 ②11月 ③12月	先着	個人
-	80	-	キャリア研修	プラチナ世代に向けたキャリア支援	-	集合	60	2.5時間	9月	先着	個人

*備考欄に◇マークのある研修は、神奈川県看護協会 教育研修委員会にて企画した研修です。
*お申し込みの際は、受講条件等をご確認ください。
*掲載している研修の内容は、変更になる場合があります。各研修の詳細を神奈川県看護協会「研修申込サイト」にてご確認の上、お申込みください。
*開催方法の「ハイブリッド」は、研修室に集合して受講またはオンラインでの受講のいずれかを選択することができます。

研修情報の詳細は、順次公開されます



研修一覧（タブロイド判）
- 2月発行・配布 -



神奈川県看護協会
ホームページ



研修申込サイト



神奈川県看護協会ホームページ・LINE・Instagramで最新情報を発信しています。掲載情報から、そのまま研修申込サイトへ進むことができます。

研修案内（年3回）、その他、支部や委員会などの研修案内を随時発行・配布しています。QRコードから直接、研修申込サイトへ進むことができます。また、ホームページやLINE、Instagramで最新情報を発信しています。掲載情報から、そのまま研修申込サイトへ進むことができます。